

令和4年度決算に係る

定期監査
資料
決算審査

令和5年8月

交流人口拡大本部 国際観光誘客課

組織改正に伴い業務を引き継いだ機関

輝く鳥取創造本部 国際観光・万博課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 勧告事項	
	(2) 指摘事項	
	(3) 監査意見	
	(4) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	2 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料	8 頁
7	事業別実施状況調べ	9 頁
8	予備費の充用調べ	1 1 頁
9	現金の取扱状況	1 1 頁
1 0	財産に関する調べ	1 1 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
1 1	財産の貸付け及び使用許可調べ	1 1 頁
1 2	借受不動産明細調べ	1 1 頁
1 3	職員駐車場の管理状況調べ	1 1 頁
1 4	寄附物件の受納状況調べ	1 1 頁
1 5	備品の処分状況調べ	1 1 頁
1 6	貸付金等状況調べ	1 1 頁
○	意見、要望等	1 1 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 勧告事項・・・該当なし

(2) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
1 支出負担行為の事務手続について 思い出コンテスト告知文ほかの日英翻訳に係る翻訳料について、支出負担行為の事務手続が遅延していたので、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。	支出負担行為が適切に行われるよう職員体制・事務配分を見直した。令和4年11月25日に今回の指摘内容と規程等の再確認を所属内に周知した。
2 契約締結の事務手続について 新たな滞在エリア創出に向けた豪州PR事業に係る委託契約について、遑って契約していたので、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。	遑りでの契約は適切ではないと当県から四国運輸局に事前に申入れを行っている。事前の契約とするよう、四国運輸局に粘り強く働きかけを行っていく。
3 予定価格調書の作成について 日本在住フランス人モニターツアーに係るランドオペレーション等業務に係る委託契約外1件について予定価格調書を作成していなかったため、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。	担当者及び上司が規定を再確認し、起案時に課員・上司による確認を怠らないように課内で周知済。課員の規定に関する認識を深め、起案時に課員・上司による確認を徹底した。

(3) 監査意見・・・該当なし

(4) 決算審査意見・・・該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	5.4.1 現 在	4.4.1 現 在							
定 員	15	13	0	0	0	0	15	13	
現 員	(5) 15	(3) 12	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(5) 15	(3) 12	派遣5名(2025年日本国際博覧会協会3名、一般社団法人山陰インバウンド機構2名)
過不足(△)	0	△1	0	0	0	0	0	△1	
臨 時 的 任 用 職 員									
会 計 年 度 任 用 職 員	6	6	0	0	0	0	6	6	事務2名 国際交流員4名

4 役付職員の調べ

(令和5年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
国際観光・万博課長	谷本 敦		1	
輝く鳥取創造本部参事	八本 晃一		1	
課長補佐	瀬良 知紀	5	4	
課長補佐	倉本 義隆		1	
課長補佐	竹中 和彦	2	4	
課長補佐	石田 周一	1	4	
課長補佐	藤岡 慎也	0	3	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
新型コロナから立ち上がるインバウンド観光促進事業	123,247				123,247
将来ビジョン	1 ひらく (1) 国内外の旅行者が増加するとともに、多様な分野の海外交流が発展				
令和新時代創生戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+ism (1) 観光・交流 ①豊かな観光資源を活かした戦略的観光立県 SDGs目標：08 働きがいも経済成長も				
政策項目	IV 暮らし新時代 ⑧ジオ・星・食・自然・温泉や歴史・文化・マンガを活かし外国人宿泊客25万人へ				
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>新型コロナウイルス感染症収束後の海外渡航規制緩和、インバウンド需要回復を見据え、国際定期便の運航再開や新規路線の誘致を推進するとともに、外国人観光客誘致を促進するため、東アジア主要市場（韓国、中国、香港、台湾）、東南アジア市場、欧米豪市場向けに、SNS等の発信による魅力情報発信、現地旅行会社やOTA（インターネットで取引を行う旅行会社）と連携したプロモーション等に取り組む。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>○韓国誘客対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米子ソウル便（エアソウル）は、国際情勢や新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年10月1日以降、非運航であったが、令和5年10月25日から週3便の運航再開が決定。 ・非運航期間中もエアソウルや旅行会社と連携したプロモーションや県公式SNS等を活用した本県魅力発信に取り組んだ。 ・令和5年4月9～28日には、エアソウルによる8ツアー9往復のインバウンドチャーター便が米子鬼太郎空港に就航。⇒ 搭乗率81.1% 					
区分	主な取組				
航空会社や旅行会社との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・仁川/金浦国際空港を発着する約2時間30分のエアソウル無着陸遊覧飛行中に機内で搭乗客へのノベルティ配布、観光PR動画放映、抽選会当選者への記念品贈呈等の観光プロモーション実施（令和3年2月～令和4年6月、月に2回程度計31回実施） ・令和3年11月以降、韓国ソウル市内中心地に展開するコーヒーチェーン店の一角に、エアソウルの機内を再現したPRスペースを開設し、観光PR動画放映やパンフレットの配架等、観光プロモーションを実施（令和3年11月～令和5年6月） 				

	<ul style="list-style-type: none"> ・関西国際空港インアウト商品の造成、送客（8月～、送客数962名） ・韓国旅行会社による県内視察・商談会の実施（12月、7社10名参加） ・韓国全国紙への新聞広告（令和5年2～3月、計11回） ・韓国テレビホームショッピング放映（令和5年2～3月、計4回）
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・日本在住韓国人YouTuberのFAMツアーによる旅行動画を配信（11月） ・在大韓民国日本国大使館公報文化院と連携した県PRイベント「鳥取ウイークの開催（公報文化院SNSで本県観光情報を集中発信）」（9月） ・韓国旅行博覧会「Travel show」に鳥取県観光ブースを出展（11月） ・訪日旅行大手情報サイト「ネイルドン」での県観光魅力発信（令和5年3月） ・鳥取県公式SNS（ブログ、Facebook、Instagram、YouTube）を通じて本県の旬な観光情報を定期的（週3回程度）に発信

○香港誘客対策

- ・米子香港便（香港航空）は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年2月18日以降欠航となっており、運航再開に向けて航空会社や旅行会社への働きかけを行うとともに、県公式SNS等を活用した魅力情報発信に取り組んだ。
- ・令和5年7月18日～8月20日に16ツアー15往復の香港からのインバウンドチャーター便が米子鬼太郎空港に就航。

区分	主な取組
航空会社や旅行会社との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・香港航空との定期的なWEB会議の実施のほか、香港の大手旅行社EGLツアーズの社員を6月に本県に招聘し県内視察を行いツアー造成（8月～）につなげるなどコロナ収束後の商品造成対策を実施 ・香港の航空会社及び旅行会社への現地プロモーション（11月） ・EGLツアーズと連携した本県を目的とする旅行商品に係る情報発信（1月）
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・香港メディア及び香港市民向け桜花見ツアーのライブ配信（4月） ・JNT0と連携し、香港ショッピングモールでの日本紹介イベントでの情報発信（7月～9月） ・香港ブックフェア出展（7月） ・サイクルツーリズムをテーマとした香港テレビ番組撮影の招聘（8月） ・香港向けガイドブック制作のための取材受入（10月） ・旧正月に併せたSNS集中発信（1月） ・在香港総領事館主催天皇誕生日レセプションへの鳥取県ブース出展（2月） ・岡山県と連携した香港での観光説明会開催（3月） ・香港在住の香港とっとり応援団との近況連絡会の開催や県観光パンフレット等の配架による情報発信（随時） ・鳥取県公式SNS（Facebook、Instagram、YouTube）を通じて本県の旬な観光情報を定期的（週3回程度）に発信

○中国誘客対策

- ・米子上海便（上海吉祥航空）は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年2月11日以降欠航となっており、運航再開に向けて航空会社や旅行会社に働きかけを行うとともに、県公式SNS等を活用した魅力情報発信に取り組んだ。

区分	主な取組
航空会社や旅行会社との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・上海吉祥航空と連携し以下のとおり鳥取県の魅力を広くアピール <ul style="list-style-type: none"> -上海市内商業施設の大型LED看板での鳥取県観光動画広告（15秒/回×60回/日7日間）（12月） -上海市周辺（上海市、江蘇省、浙江省）の住宅・主要ホテルでのネットテレビ広告（15秒/回×15日間（計160万回以上放映））（12月） -上海吉祥航空が推薦する旅行メディア13社のSNSや動画サイトでの情報発信（1月） -上海吉祥航空の機内誌（1月号）及び公式SNSでの情報発信（計4回）（10月～1月） ・中国有数のOTAサイトで観光情報や旬の松葉カニをふんだんに使用した食の魅力等を日本在住の中国人インフルエンサーがライブ配信で紹介（12月）

情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・日本在住の中国人の漢服愛好者4名が中国伝統の民族衣装・漢服を着用して県内の観光地を巡り、自身のSNSで投稿（11月） ・在中国日本大使館のSNSで本県観光PR動画を配信（1月） ・中国最大のコミュニケーションアプリで、日本在住の中国人インフルエンサーが大山でスキーレッスンを受講する様子をライブ配信（1月） ・日本在住のインフルエンサーが「白」うさぎ年にまつわる県内スポットとあわせて主要な観光地を撮影し、自身のSNSで投稿（1～2月） ・鳥取県での旅の写真を投稿してもらい、抽選でうさぎに関連した商品等が当たるプレゼント企画を鳥取県公式SNSで実施（3月） ・鳥取県公式SNS（WEIBO、WeChat、小紅書）を通じて本県の旬な観光情報を定期的（週3回程度）に発信 ・北京市の高級ショッピングモールで鳥取イベントを開催し中国人インフルエンサーを招いて「海に見えるゲレンデ大山」等本県の魅力を紹介（9月） ・上海市の日系商業施設で開催された「上海ジャパンプランド」に出展し、観光PR及び県産日本酒PR販売を実施（2月）
------	--

○台湾誘客対策

- ・台湾からの国際チャーター便・定期便誘致に向けて航空会社・旅行会社への働きかけを行うとともに台湾の大手航空会社と連携した鳥取県PRイベントの開催など、コロナ収束後を見据えたプロモーションに取り組んだ。
- ・3月28日～4月5日に2ツアー3往復の中華航空によるインバウンドチャーター便が米子鬼太郎空港に就航⇒搭乗率77.4%

区分	主な取組
航空会社や旅行会社との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・現地駐在員による台中旅行社への鳥取県観光説明会（4月） ・台湾旅行社によるツアー造成のための県内視察（6月） ・台湾最大の旅行博（ITF）に台湾旅行社と連携し、鳥取県ブースを出展し鳥取県をPR（11月） ・台湾旅行社県内視察（12月） ・訪日旅行を扱っている現地旅行社の入口に鳥取県をPRするポップを設置（5月） ・台湾の航空会社及び旅行会社への現地プロモーション（11, 1, 3月）
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ブロガーを招聘しブログや動画で鳥取県をPR（11月） ・台湾で人気のあるブロガー小虎ほか7名を招聘、鳥取県のPRを実施（11月） ・訪日旅行をする際に多くの台湾人が閲覧するサイト「樂吃購（ラーチーゴー）」を招聘し、「鬼太郎」「コナン」「女子旅」をテーマに3本の動画を撮影（11月） ・訪日旅行大手情報サイトで県桜スポット発信（12月、閲覧数5,061回） ・女子旅をテーマとしたYouTube配信（12月、閲覧数5.5万回） ・台北旅行博（台北トラベルエキスポ）ブース出展（2月）※中国5県連携 ・鳥取県公式SNS（Facebook、Instagram、YouTube）を通じて本県の旬な観光情報を定期的（週3回程度）に発信
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取と台湾との定期便化に向けた鳥取応援団、鳥取・台湾ファンクラブ ※鳥取応援団・・・鳥取と関係の深い13の旅行社を応援団として登録し、台北旅行博等において鳥取県PRを行うなど活動している。 ※鳥取・台湾ファンクラブ・・・県内在住で台湾にゆかりのある者など台湾ファンの方に定期的に台湾に関する旬な情報を発信するなど、定期便化に向けて機運醸成を図っている。（R4年度末時点の登録者数1300名強）

○東南アジア誘客対策

- ・東南アジアからの観光客誘致に向けて旅行会社との連携、県公式SNS等を活用した魅力情報発信に取り組んだ。

区分	主な取組
旅行会社との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・JTB シンガポール高島屋店での情報発信プロモーションの実施（10月） ・HISと連携して東南アジア向けにニュースレターを発送したほか、シンガポールの旅行博（NATAS）に出展（2月） ・マレーシアの旅行会社と連携し、現地旅行博（MATTA）に出展（9月ほか）

情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・タイの旅行社3社による県内視察の実施（9月） ・鳥取県公式SNS（Facebook、Instagram）を通じて本県の旬な観光情報を定期的（随時）に発信 ・タイの旅行会社向け観光情報説明会の開催（2月） ・シンガポールのクリエイターによる県内視察の様子のSNSでの発信（3月）
------	--

○欧米豪誘客対策

・欧米豪からの観光客誘致に向けて旅行会社との連携、県公式SNS等を活用した魅力情報発信に取り組んだ。

区分	主な取組
旅行会社との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・HISと連携して欧米豪向けにニュースレターを発送したほか、ロンドン旅行博（WTM・11月）、マドリード旅行博（FITUR・1月）への出展や、HISパリ支店に鳥取PRブースを設置し観光PR（1月）を実施 ・JTBとインバウンド観光推進に関する協定を締結（12月）し、JTBオーストラリア支店向けのオンライン観光情報説明会を開催（3月） ・現地旅行会社への定期的な（月1回）ニュースレターの配信
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・公式Facebook（英語・仏語、週3回程度）を通じて本県の旬な観光情報を定期的に発信（随時） ・とっとりメルシープランセス（元三朝町交流員のアラン・マリー氏が離任する際に「とっとりメルシープランセス」に委嘱）を起用した仏語圏向けSNS情報発信（随時） ・米豪市場向けオンライン商談会への参加（10月）

3 事業成果（改善状況）・課題等

（1）事業成果（改善状況）

- ・新型コロナ禍では、オンラインを通じたオンライン博覧会やリモート商談会、現地駐在員による継続的な旅行社・メディアへの働きかけ、SNS等を通じた情報発信による県知名度向上に向けたプロモーションが、中心であったが令和4年6月の水際対策緩和後は、オンラインとのハイブリッドによる誘客プロモーションを推進してきた令和5年秋頃から韓国等からの定期便再開働きかけを実施している。
- ・コロナ禍前からの海外向けプロモーションを強化してきた結果、令和5年3、4月に台湾から2ツアー3往復、韓国から8ツアー9往復のチャーター便就航が実現するとともに令和5年7、8月には、香港から16ツアー15往復のインバウンド連続チャーター便が就航予定である。
- ・水際緩和やコロナ前からのプロモーションの積み重ねから外国人延べ宿泊者数は、徐々に回復しつつある。特に韓国は対前年比18.7倍と大幅な伸びを見せている。

【県内での外国人延べ宿泊者数(従業員10人以上の施設のみ、令和4年1月～12月の計)】

区分	韓国	香港	中国	台湾	東南アジア	欧米豪
宿泊者数(人)	750	1,010	540	380	1,160	1,810
対前年比(%)	1875.0%	皆増	180.0%	633.3%	122.1%	489.1%

※東南アジアは、タイ、シンガポール、マレーシア、ベトナム、インドネシア、フィリピンの合計

※欧米豪は、米国、英国、カナダ、フランス、ドイツ、豪州、ロシア、イタリア、スペインの合計

（2）課題

- ・韓国・中国・香港・台湾等の重点市場から1日も早い国際定期便の運航再開・新規就航に向けて各市場の航空会社・旅行会社への働きかけ強化や連携したプロモーションを推進するとともに、訪日外客数上位でコロナからのインバウンド回復が早い東南アジア市場や訪日客が長期滞在傾向で本県への訪問可能性が高く、高付加価値旅行層シェアが高い欧米豪市場などを含め、多角的な市場からの誘客を促進していくことで外国人誘客数の増を図る。
- ・令和5年3月28日に鳥取・島根エリアが観光庁の「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」モデル観光地に認定された。今後、山陰両県の関係団体と連携しながら、本県独自の自然を活かしたアドベンチャーツーリズムなどのコンテンツ磨き上げにより、世界レベルの高付加価値旅行層向け観光エリアづくりを行うことで訪日外国人の滞在期間延長や高付加価値旅行層の取り込みにつなげ、観光消費額の増を図る。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳									
		国庫支出金	起債	その他	一般財源						
インバウンド誘客緊急対策事業	5,019				5,019						
将来ビジョン	1 ひらく (1) 国内外の旅行者が増加するとともに、多様な分野の海外交流が進展										
令和新时代創生戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+ism (1) 観光・交流 ①豊かな観光資源を活かした戦略的観光立県 SDGs目標：08 働きがいも経済成長も										
政策項目	IV 暮らし新时代 ⑧ジオ・星・食・自然・温泉や歴史・文化・マンガを活かし外国人宿泊客25万人へ										
<p>1 事業の目的、概要 水際対策の段階的緩和に伴う本県へのインバウンドの本格的な再開・誘客に向けて、必要な受入体制の整備や海外向けプロモーションに取り組むとともに、2025年に開催される大阪・関西万博への本県ブース設置準備や機運醸成を図るための情報発信等を行う。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>○米子鬼太郎空港における国際線の受入体制の整備 米子鬼太郎空港の国際線運航再開に必要な検疫エリアの米子鬼太郎空港の検疫検査時のためのサーモグラフィの精度を高めるための遮光カーテン設置や入国手続きに必要なアプリ(VISIT JAPAN)を使用するための電源工事等の整備施設整備を支援。(整備実施主体:米子空港ビル(株))</p> <p>○海外向けプロモーションの強化 3～4月の韓国・台湾からのチャーター便の搭乗率向上に向け、韓国・台湾市場でのメディアを通じた情報発信や旅行会社と連携したプロモーションの強化に取り組んだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市場</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>韓国市場</td> <td>・訪日旅行大手情報サイト「ネイルドン」での県観光魅力発信(令和5年3月) ・韓国全国紙への新聞広告(令和5年2～3月、計11回) ・韓国テレビホームショッピング放映(令和5年2～3月、計4回)</td> </tr> <tr> <td>台湾市場</td> <td>・訪日旅行大手情報サイトで県桜スポット発信(令和4年12月、閲覧数5,061回) ・女子旅をテーマとしたYouTube配信(令和4年12月、閲覧数5.5万回) ・台北旅行博(台北トラベルエキスポ)へのブース出展(令和5年2月)※中国5県連携</td> </tr> </tbody> </table> <p>○大阪・関西万博パビリオン出展に向けた準備 鳥取県ゾーン展示基本計画の策定に向けて、委託業者のプロポーザル及び計画策定に向けた業者との展示内容調整など進めた。(R5年度も債務負担行為設定済、R5年5月19日 常任委員会に中間報告、6月28日 常任委員会で最終報告予定)</p> <p>3 事業成果(改善状況)・課題等</p> <p>(1)事業成果(改善状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米子鬼太郎空港の国際線受入再開に向けて国土交通省大阪航空局美保空港事務所が中心となり、米子空港利用者利便向上協議会を3回開催(11/11,11/29,12/22)し、水際対策をはじめとする国際線受入環境等について調整を行った結果、令和5年2月に米子鬼太郎空港の国際線受入体制整備を完了した。 ・空港での動線確認のシミュレーション実施(3/22)を経て、令和5年3、4月には、台湾から2ツアー3往復、韓国から8ツアー9往復のチャーター便が就航。また、令和5年7、8月には香港から16ツアー15往復のインバウンド連続チャーター便が就航。 <p>(2)課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、1日も早い国際定期便の運航再開・新規就航に向けて引き続き航空会社・旅行会社への働きかけを強化していく。 ・2025年開催の大阪・関西万博で鳥取県ゾーン展示により本県魅力を来場者にPRするとともに、万博前・万博中を通じた誘客プロモーションにより、国内外観光客の本県誘致を推進していく。 						市場	取組内容	韓国市場	・訪日旅行大手情報サイト「ネイルドン」での県観光魅力発信(令和5年3月) ・韓国全国紙への新聞広告(令和5年2～3月、計11回) ・韓国テレビホームショッピング放映(令和5年2～3月、計4回)	台湾市場	・訪日旅行大手情報サイトで県桜スポット発信(令和4年12月、閲覧数5,061回) ・女子旅をテーマとしたYouTube配信(令和4年12月、閲覧数5.5万回) ・台北旅行博(台北トラベルエキスポ)へのブース出展(令和5年2月)※中国5県連携
市場	取組内容										
韓国市場	・訪日旅行大手情報サイト「ネイルドン」での県観光魅力発信(令和5年3月) ・韓国全国紙への新聞広告(令和5年2～3月、計11回) ・韓国テレビホームショッピング放映(令和5年2～3月、計4回)										
台湾市場	・訪日旅行大手情報サイトで県桜スポット発信(令和4年12月、閲覧数5,061回) ・女子旅をテーマとしたYouTube配信(令和4年12月、閲覧数5.5万回) ・台北旅行博(台北トラベルエキスポ)へのブース出展(令和5年2月)※中国5県連携										

(参考)

【2025大阪・関西万博の概要】

- (1) 時期 令和7年4月13日(日)～10月13日(月)(184日間)
- (2) 場所 夢洲(ゆめしま)(大阪市臨海部)
- (3) 来場者数(想定) 約2,820万人(外国人350万人)
- (4) テーマ いのち輝く未来社会のデザイン「Designing Future Society for Our Lives」

【今後のスケジュール】

- ・令和5年2月～6月 鳥取県ゾーン展示基本計画策定
- ・令和5年6月 常任委員会で展示基本計画策定の報告
- ・令和5年4月～令和6年6月 関西パビリオン建設工事
- ・令和5年7月～ 鳥取県ゾーンの実施設計(6月議会で予算提案)
- ・令和5年冬頃 入場券前売り販売開始予定
- ・令和6年7月～令和7年2月 鳥取県ゾーンの展示工事
- ・令和7年4月13日 大阪・関西万博開催

6 決算資料

一般会計（歳入）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額				調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額	計					
歳 入	商工費国庫補助金	134,000,000	0	0	134,000,000	304,600,388	304,600,388	0	0	
	雑入	0	0	0	0	3,400	3,400	0	0	
	合 計	134,000,000	0	0	134,000,000	304,603,788	304,603,788	0	0	

注1 この資料は、予算科目の目名で記載すること。

注2 前年度からの繰越分がある場合は、現年度分と前年度繰越分の合計額を記載し、上段に（ ）書き内数で前年度繰越分の額を記載すること。

一般会計（歳出）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額					支出済額 （決算額） B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 （不用額） A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	観 光 費	593,288,000	3,158,000	0	△2,700,000	593,746,000	200,184,144	200,183,664	480	0	393,561,856	
	合 計	593,288,000	3,158,000	0	△2,700,000	593,746,000	200,184,144	200,183,664	480	0	393,561,856	

注 記載上の注意事項は歳入に準ずる。

7 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予 算 現 額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(観光費) 国際観光推 進費	57,760,000	△16,842,000		△1,400,000	39,518,000	36,149,005	0	3,368,995	90.2	<ul style="list-style-type: none"> 中国5県や関西地域、東京都など他の地域と連携した外国人観光客誘致事業の実施 メールを活用した通訳案内士による多言語観光ガイドの整備等
新型コロナ から立ち上 がるインバ ウンド観光 促進事業	401,528,000	0		△1,300,000	400,228,000	123,247,981	0	276,980,019	30.8	<ul style="list-style-type: none"> 訪日旅行を取り扱う旅行会社に対し往来再開後の本県の観光等の魅力発信経費を支援 新型コロナウイルス感染症が収束しなかった影響による国内外におけるプロモーション等の実績減に伴う執行残
アフターコ ロナ新しい 旅のスタイル 推進事業	110,000,000	0		0	110,000,000	25,768,158	0	84,231,842	23.4	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の収束後の海外渡航規制の緩和、インバウンド需要の回復を見据えた本県の情報発信及び外国人旅行客誘客対策等を実施 新型コロナウイルス感染症が収束しなかった影響による国内外におけるプロモーション等の実績減に伴う執行残
デジタル技 術を用いた 外国人観 光客受入 環境整備 事業	24,000,000	0		0	24,000,000	10,000,000	0	14,000,000	43.8	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客の受入環境整備の安心安全のためのデジタル化を進めるため、県内宿泊施設にデジタル技術を活用した受入環境整備支援を行う。 新型コロナウイルス感染症が収束しなかった影響による国内外におけるプロモーション等の実績減に伴い、執行見込が立たなかったことによる執行残

インバウンド誘客緊急対策事業	0	20,000,000		0	20,000,000	5,019,000	0	14,981,000	25.1	・新型コロナウイルス感染症の影響により事業スケジュール遅延などがあったため。
目 計	593,288,000	3,158,000	0	△2,700,000	593,746,000	200,184,144	0	393,561,856	33.7	
合 計	593,288,000	3,158,000	0	△2,700,000	593,746,000	200,184,144	0	393,561,856	33.7	

8 予備費の充用調べ

該当なし

9 現金の取扱状況

該当なし

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和5年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
68枚	0枚	21枚 61,520円	47枚

(3) 基金

該当なし

(4) 債 権

債権DBに掲出済

11 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

12 借受不動産明細調べ

該当なし

13 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

14 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

15 備品の処分状況調べ

該当なし

16 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

--

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、資料様式、その他監査に関する要望、改善点等)

